

令和8年度

人権教育要請研修メニュー

京築管内の各学校のさらなる人権教育の推進に向けて、
人権教育要請研修メニューをリニューアルしました。

各学校の人権教育の推進・充実のために、校内研修等
ご活用ください。

研修時間 : 30分～90分程度

研修形態 : 対面研修、オンライン研修
授業参観を伴う研修 等

研修対象 : 全教職員、学年単位、教科等单位
キャリアステージ単位 等
(例：若年教職員対象)

研修内容、形態ともにご要望に応じて対応可能です。
お気軽にご相談ください。

令和8年4月

京築教育事務所 人権・同和教育室



令和8年度 人権教育要請研修メニュー

<普遍的なアプローチ編>

① 人権教育の基礎・基本

人権教育の目的、学校教育において人権教育を推進するにあたっての基本的な考え方、人権教育を通じて育てたい資質・能力についてともに学びます。

【キーワード】 福岡県人権教育・啓発基本指針、福岡県人権教育推進プラン

知的理解、人権感覚、知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面

【関連資料】

「人権教育研修会資料集」

② 人権が尊重される授業づくり

子どもたちが、「自分は必要とされている」と実感できる自己存在感や「共に学び合う仲間だ」と実感できる共感的人間関係を育むための具体的な支援の方法や授業づくりの工夫について、ともに学びます。

【キーワード】 自己存在感、共感的人間関係、承認の言葉かけ、自己選択・決定の場、協働の場、友達の学びのよさを伝える場、主題研究、学力向上プラン、非認知的能力、学びに向かう力、人間性等

※1～複数回の授業参観を伴う研修も可能。ご要望に応じて対応します。

【関連資料】

「人権が尊重される授業づくり10の視点」

「授業づくり虎の巻、授業づくり虎の巻Ⅱ」

「人権が尊重される授業づくり4つの視点」

③ 人権が尊重される環境づくり

子どもたちが安心して過ごすことができる学校・教室をつくるために必要な、人権が尊重される環境づくりについてともに学びます。

【キーワード】 教室環境、言語環境、隠れたカリキュラム、学級目標、教室掲示

【関連資料】

「人権が尊重される環境づくり10の視点」

「人権が尊重される環境づくり2」

④ 組織的な人権教育の推進に向けて

人権教育全体計画や年間計画を見直し、小学校6年間・中学校3年間の系統性がある人権教育を推進するために教職員ができることをともに学びます。

【キーワード】 系統性、体系化、スクールバスモデル、人権教育資料Ⅳ・Ⅴ

気持ちのそろった教職員集団、組織力、小中連携

【関連資料】

「学校教育における人権教育の改善・充実に向けて」

人権教育資料Ⅳ

「個別の人権課題に関する人権教育指導者用手指き」

人権教育資料Ⅴ

「人権教育を基盤にした効果のある学校を実現するために」

⑤ 人権教育教材『かがやき』『あおぞら』『あおぞら2』の活用

学校の実態や学習のねらいに応じた、『かがやき』『あおぞら』『あおぞら2』の効果的な活用方法をともに学びます。

【キーワード】 かがやき、あおぞら、あおぞら2、活用事例 ※授業参観を伴う研修も可能

<個別的なアプローチ編>

⑥ 部落差別（同和問題）

部落差別（同和問題）の現状・課題、解消のために教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] 部落差別解消推進法、福岡県部落差別の解消の推進に関する条例
部落史(人権教育資料Ⅳを基に)、インターネット上の差別の助長

⑦ 子どもの人権

子どもをめぐる人権問題の現状・課題、学校における具体的支援や教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] いじめ、虐待、体罰、性犯罪、性暴力、不登校、ヤングケアラー
子どもの権利条約、こども基本法、生きる・育つ・守られる・参加する権利

【関連資料】

「家庭でできる人権教育」

⑧ 障がいのある人の人権

障がいのある人をめぐる人権問題の現状・課題、誰もが互いの人権を尊重し合う共生社会を実現するために教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] 改正障害者差別解消法、障害者雇用促進法、人権教育資料Ⅳ
合理的配慮、ユニバーサルデザイン、インクルーシブ教育

⑨ 外国人の人権

外国人をめぐる人権問題の現状・課題、学校における具体的支援や教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] ヘイトスピーチ解消法、人権教育資料Ⅳ、外国にルーツをもつ子ども
外国人労働者、技能実習生、マイクロアグレッション、多文化共生

⑩ 感染症、ハンセン病患者・元患者やその家族の人権

感染症やハンセン病に関する人権問題の現状・課題、解消のために教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] 新型コロナウイルス感染症、HIV 感染症、肝炎ウイルス、らい予防法、
ハンセン病の歴史、新型インフルエンザ等対策特別措置法

⑪ インターネット上の人権侵害

インターネット上の人権侵害の現状・課題、インターネットがもつ特性をふまえて教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] 情報流通プラットフォーム対処法、SNS の誹謗中傷、拡散された事例、
ネットリテラシー、情報モラル、生成 AI、信憑性、匿名性、拡散性

【関連資料】

「人権が尊重される環境づくり3」

「人権が尊重される環境づくり3の活用例」

⑫ 性的マイノリティの人権

性的マイノリティをめぐる人権問題の現状・課題、学校における具体的支援や教職員ができることをともに学びます。

[キーワード] 多様な性、LGBT 理解増進法、ジェンダー、LGBTQ+、SOGIESC
カミングアウト、アウティング、アライ、パートナーシップ制度

自校の人権教育研修計画 系統的な校内研修実施のために、毎年ご活用ください。

R8	R9	R10	人権教育要請研修メニュー
			① 人権教育の基礎・基本
			② 人権が尊重される授業づくり
			③ 人権が尊重される環境づくり
			④ 組織的な人権教育の推進に向けて
			⑤ 人権教育教材 『かがやき』『あおぞら』『あおぞら2』 の活用
			⑥ 部落差別（同和問題）
			⑦ 子どもの人権
			⑧ 障がいのある人の人権
			⑨ 外国人の人権
			⑩ 感染症、ハンセン病患者・元患者やその家族の人権
			⑪ インターネット上の人権侵害
			⑫ 性的マイノリティの人権

【人権教育要請研修 申込の流れ】

①人権・同和教育室にお電話ください。

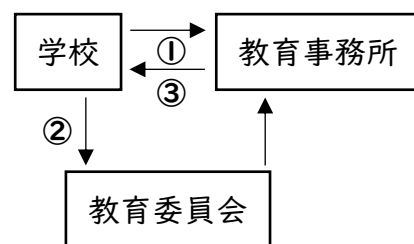
※研修日程と内容を確認します。

②「講師派遣申請書」を教育委員会経由で提出してください。

※申請書の様式は任意です。人権・同和教育室 HP からダウンロードできます。

③研修の2～3週間前に内容等の打合せを行います。

④人権教育要請研修を実施します。



【問合せ先】京築教育事務所 人権・同和教育室

0979-83-3602